

第51号

大志連区地域づくり協議会だより

発行日：令和3年3月1日

発行者：大志連区地域づくり協議会

事務室：大志公民館（大江3-9-14）内

FAX：0586-24-5206

在室予定(会長木村)：週4日程度（9～12時 14～18時の時間帯） カラー版はこちら⇒

メール：138daishi.chiiki@gmail.com

ホームページ：<https://138daishi.org>



大志連区地域づくり協議会 合同会議開催 開催

1月23日（土）今年度最後の大志連区地域づくり協議会部
会員・役員合同会議が開催され、(1)重点テーマ1：団体間連携
による活動活性化、(2)重点テーマ2：自主防災体制の確立につ
いて等が話し合われました。



<各団体の事業状況について>

- ①公民館：行事中止。非接触の検温器を貸し出し中。
各階に清掃用の消毒液と手指用の消毒液を置いた。90×60の亚克力板を2つ購入したので貸し出す。
- ②町会長会：非接触の検温器と消毒液が市から配られた。
- ③高齢者生きがい：微笑みさわやか体操は3月まで中止。
- ④児童育成協議会：運営の見直し。行事・会議・役員数を減らしIT活用。
- ⑤児童館：緊急事態宣言中の行事は中止。
- ⑥歴文会：今年の桃花祭献馬・神輿は中止。去年と同じく神職の神事のみ。
- ⑦地域づくり協議会：検温器3個と消毒液20本市から。

団体で必要なところへは、貸出・譲渡。



【貸出中の検温器・消毒液】

<提案事業の進捗状況とその内容について>

市に下記3事業申請済。令和3年度は80%の140万円、防災関係を中心に購入予定。令和4年度に残りの20%35万円を予定。

- ①防災備品整備事業：避難用間仕切り12、アルミベッド33、補助ベッド20、カセットボンベ式発電機1
避難所用大型テレビ1。
- ②緊急避難連絡網整備事業：地づ協ホームページへの機能追加1式。
- ③地域活性・安全対策事業：お役立ちマップ（名所、ハザードマップ）を作成し、全戸配付。
連区内ウォーキング大会。子ども・老人の安全対策。

<第4回防災訓練について 11月29日午前実施済>

- ・いざ避難所を開設するとき、初動期の動きの知識・技術を示して、体験をした。
- ・第一部は避難所開設時知識習得：屋運だけではなく、大志小にはいろいろな施設・設備・備品があるという知識、
コロナ対応の新しい避難所レイアウト、鍵の場所、水を汲める場所、発電方法など具体的なことを知った。
- ・第二部は、技術の実習を3つに分かれて30分ずつのローテーションで行った。
 - ①コロナ感染症防止の受付：事前の受付を作り、マスクがなければ渡したり、検温や消毒をしたりし、健康チェ
ックをして、症状がなければ今までの受付に入る。実際に行ってみた。 ②電源の確保：停電時、備蓄倉庫に
発電機が2台あるので、実際にガソリンを入れてまわしてみた。投光器もあるので、発電をして点灯させた。
 - ③水の確保：学校には、3箇所応急的に水を確保できる場所があり、上下水道部の方に説明していただいて実際
に水を出した。今回得た技術や知識を広めていきたい。
- ・避難所では何でも揃うわけではないので、在宅避難や備蓄等啓発していきたい、アナウンスしていきたい。

市制施行 100 周年をむかえます



一宮市は、今年（2021年・令和3年）で市政施行されて100年になります。この100年の一宮を振り返ってみます。

【一宮市年表／市政施行100年主な出来事※関係分】

- 1921年（大正10年）9月1日中島郡一宮町が市制施行し一宮市が発足。人口30,558人
- 1924年（大正14年）蘇東線（一宮～起）ができる。
- 1928年（昭和3年）名鉄本線新名古屋新一宮間開通（新一宮：現名鉄一宮）
- 1930年（昭和7年）市バスが走る。
- 1935年（昭和10年）新一宮岐阜間電車開通
- 1936年（昭和11年）下水道施設
- 1937年（昭和12年）上水道給水開始
- 1940年（昭和15年）葉栗郡葉栗村・丹羽郡西成村を合併
- 1945年（昭和20年）一宮が空襲をうける
- 1950年（昭和25年）第5回国体が開かれる。体育館・送球場・野球場ができる。
- 1951年（昭和26年）尾張一宮駅ビルができる
- 1954年（昭和29年）蘇東線廃線となりバス化
- 1955年（昭和30年）丹羽郡丹陽村・葉栗郡浅井町・葉栗郡北方村・中島郡大和町・中島郡奥町・中島郡萩原町・中島郡今伊勢町の東部・丹羽郡千秋村を合併
- 1963年（昭和38年）産業体育館・養鶏団地ができる
- 1964年（昭和39年）新名岐国道（名岐バイパス）名古屋まで開通
- 1965年（昭和40年）東一宮線が廃線となりバス化。名神高速道路開通
- 1966年（昭和41年）豊島図書館ができる
- 1968年（昭和43年）新しい消防署ができる。学校給食共同調理場完成
- 1969年（昭和44年）新名岐国道全線開通。
- 1972年（昭和47年）本町アーケード全面化
- 1975年（昭和50年）八幡地下道開通
- 1994年（平成6年）わかしゃち国体で「ソフトテニス」「ラグビー・フットボール」を開催
- 1995年（平成7年）鉄道高架全線開通
- 2005年（平成17年）4月1日尾西市・葉栗郡木曾川町を合併。市役所一宮庁舎改築
- 2012年（平成24年）尾張一宮駅前ビル（愛称「iービル」）完成
- 2021年（令和3年）4月1日中核市に移行予定。



【旧消防署】

《市制施行100周年記念企画》 一宮市「まっちの街歩き」のウェブサイト

で、60年前と50年前の一宮市の地図が公開されています。

URL：<http://match345.web.fc2.com/100th138/> 右のQRコードか検索「60年前・50年前の一宮を地図で再現」でウェブサイトに入れます。60年前の大志をのぞいてみましょう。懐かしい名前が出てきます。



＜3月の予定＞

「町会長会：県民交通安全街頭監視活動」3/5（金）7：45交差点

「児童育成協議会：総会」3/7（日）9：30 大志公民館

「大志小学校」卒業式3/19（金） 修了式3/24（水）



＜地域づくり協議会より＞来年度より、この「大志連区地域づくり協議会だより」は、今までのモノクロ版毎月からカラー版で奇数月発行となる予定です。